

江府町の地域おこし協力隊の活動日記  vol.10

『2019年度 活動の抱負』



地域おこし協力隊、最後の年!協力隊になってからいろんな出来事、チャレンジや実績がありました。今年で任期が最後だということもあって、一番達成させたい事があります。それは、江府町に定住するための、家づくりです。これから、自分の拠点とする笠良原に借りた家で生活出来るように快適な家や、農機器具や道具を入れる倉庫等を建てる事が必要です。地域おこし協力隊の任期が終わっても江府町で農業中心の生活を可能にできるように今年中に頑張ります。冬は雪が多い地域なので、それに合った建築を考えないといけないところが一番のチャレンジかと思っています!やるぞー!! (柴畑)



私の今年度の抱負の1つ目は、任期が終わっても長く住んで活動していけるよう、自分達の拠点を作っていくことです。竹やクロモジを筆頭に、様々な山の恵みを活かしていけるような工房を作って、さらなるモノづくりやいろんな体験などができる場作りをしていきたいと思っています。その為には、DIYなど大工のスキルも身につけてなんでもやってみる!というのが課題であり挑戦です。

2つ目は、自然豊かな江府町の野草や薬草、植物のことももっとも勉強していきたいと思っています。そして、この町で健康で環境に優しい取り組みを続けていきたいと思っています。(岩崎)



2019年度は協力隊としての最後の年になります。農業はまったくの未経験でしたが、この2年の間に長岡理事長や河上理事の指導のもと、法人宮市での農業や味噌造りを教わりました。任期後も変わらず宮市に住み続けるためにも、法人宮市の後継者としての代替わりに備えて頑張りたいと思います。

すっかり春になって農作業漬けの日々となり、暑い日は25度を超える日も出てきました。長く続けられるよう、『身体を資本』と大事にして、日々コツコツ農業を続けていきます。(松本)

3月28日開催の『活動報告会』を動画配信中!

下記QRコードを、スマートフォン等で読み込んで、アクセスしてください!

ホームページからもご覧いただけます。



松本良史隊員



岩崎智恵隊員



柴畑才文隊員

除雪機械運転手育成事業補助金のご案内

町では、江府町内の道路等の除雪における除雪機械の運転手となる若手人材を育成し、冬期間も安全に暮らすことができる地域づくりを目的として、除雪機械の運転免許取得に係る費用の助成を行います。

事業内容 除雪機械の運転に必要な資格の取得に係る経費の助成

対象経費 公安委員会指定自動車教習所等の教習料、学科・実技試験料、運転免許受験料、労働安全衛生法に基づく車両系建設機械運転技能講習料

対象者 毎年策定する『江府町除雪計画』に基づく除雪作業に従事可能で、町内に住民票を有する個人、町内に事業所を置く会社等

補助額・補助率 免許取得者一人につき400,000円を上限とし、対象の経費の2/3(千円未満の端数は切り捨て)

補助金の申請を希望される方は **6月21日** (金) までに役場建設課へご連絡ください。

申込・お問合せ：江府町役場 建設課 電話：0859-75-3306